

令和4年度学校経営の改革方針

学 校 名	津市立北立誠小学校	校長名	山川 雅己
児童・生徒数	468名	学級数	23学級
		教職員数	31名

1. めざす学校像 「やる気いっぱい やさしさいっぱい 夢いっぱい」の学校

「やる気いっぱい」 様々なことに興味や関心を持ち、「考えてみよう」「やってみよう」と意欲を持って行動する子どもたちの姿です。

「やさしさいっぱい」 自分をかけがえのない存在として大切に思うとともに、家族や友だちなど自分以外の人のことも大切に思い、行動する子どもたちの姿です。

「夢いっぱい」 社会や世界に目を向け、夢を持ち、その実現に向けて、行動する子どもたちの姿です。

2 現状と課題

校区に新しく住宅地が開発されたことにより、近年児童数が増加した。それに伴い、体制や行事など児童数等の変化に対応した見直しを図っている。学校は海拔1,7mにあり、地震発生時の適切かつ迅速な対応が求められる。また、学校運営協議会を活用し、地域との連携を一層図る必要もある。

児童は学校のきまりや友達との約束などを守るという規範意識は高く、学ぶ意欲も高い。

校区に三重大学や三重イスラム文化センター等を有し、9カ国の外国につながる児童が在籍している。保護者は総じて教育に関心が高く、学校行事やPTA活動に対して熱心で、参加率も高い。

今年度も特別な支援を必要とする児童が増加し、個に応じた教育の充実が一層臨まれる

3. 重点目標

- (1) 保護者・地域の実態を踏まえた学校経営と積極的な情報発信
- (2) 学力向上・体力向上をめざした日々の取組
- (3) 職員の資質・能力の向上
- (4) 人権教育の充実
- (5) 学習指導 充実の手だて
- (6) 安心・安全な学校づくり
- (7) 総勤務時間の縮減

4. 具体的な行動計画

- ◎地域の人的・物的資源の活用とHP等を通じて特色ある教育活動や児童の様子の紹介。
- ◎研究主題「共有することを通して 自分の考えを広げ深め、表現できる子どもの育成」
～自己・他者・モノとつながり、思考力・表現力を高める授業づくり～
- ◎全職員が年間1回以上の研究授業の実施。国語科・外国語科・生活科等
- ◎児童の実態を踏まえた人権課題に係る学習の推進
- ◎三重大学教育学部等との連携による学習指導の充実
- ◎保護者や地域・各組織等と連携した安全指導
- ◎PDCAサイクルを活用した学校行事・職務・勤務状況の見直しと勤務時間縮減への取組